



とよろうつうしん

兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校

令和4年度

学校通信 第2号

令和4年12月23日発行

充実した冬休みを

教頭 足立昭吾



金色に輝いていたイチョウの木も葉が落ち、冬支度に入りました。店先では、すでに正月を迎える準備が始まり、年の瀬の慌たしさを感じます。

二学期、子どもたちは、運動会、とよちょうニコニコデイ、修学旅行や校外学習など様々な行事や日常の学習を通して、新しいことを知る喜びを味わったり、互いに協力して目標に向かう経験を積んだりして大きく成長しました。人との関係が豊かに培われることにより、学びが生まれ、学ぶことで育ちが生まれていくように思います。何かに夢中になっている子どもたちの目の輝きは、何とも言えず生き生きとして、感動せずにはられません。

ある講演で「小さい頃の経験は、大人になった時のその人自身の生き方を左右するほど大切だ」という話を聞きました。また、「育つことは、時間もかかること。そばで見守る大人、とりわけ親の力は、とても大切だ」と。

この17日間の冬休み、家族と一緒に過ごす時間や様々な人との出会いも増える事でしょう。新年を迎える準備に家族の一員として手伝いをする事、年末年始の挨拶を交わして感謝の気持ちを表す事、様々な伝統行事に触れる事など、この時期ならではの経験をさせていただくことで、子どもたちがさらに成長することを願っています。

二学期を終えるにあたり、多くの場面で、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきました保護者の皆様、いつも子どもたちを温かく見守ってくださいました地域の皆様に心より感謝申し上げます。

どうぞ、よいお年をお迎えください。



聴能部

今年度、聴能部(3名)は、主に以下のような仕事をしています。

○聴覚管理・・・聴力測定やことばの聞き取りの評価を行っています。



補聴器や人工内耳、補聴援助システムなどに関する相談に対応しています。

病院、補聴機器メーカーや販売店と連携しています。

○聴能教育・・・自立活動などで聴覚学習を行っています。

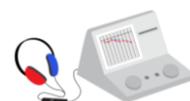
きこえや補聴機器、福祉制度等、情報を提供したり、きこえの環境を整えたりします。

○聴能研修・・・きこえや補聴機器についての研修を校内・校外で進めています。

○外部支援・・・支援教育部と連携して、地域の子どものためのきこえや補聴機器に関する相談を受けています。

聴覚支援学校(聾学校)では、「聴能は黒子」と言われます。役割が見えにくいですが医師や言語聴覚士、認定補聴器技能者や近畿全域の聴覚支援学校聴能担当者などとも幅広く連携しながら、子どもたちのよりよい聞こえをサポートしています。

聞こえについて困ったことや相談したいことがあれば、いつでも気軽に声をかけてくださいね♪





小学部



小学部は、2年生1名、3年生1名、4年生4名、5年生2名、6年生3名の計11名でスタートしました。

新型コロナウイルス感染症予防をしながら、2年間実施できなかった自然体験活動(4~6年生)が実施できました。1日目は2・3年生の春の遠足と一緒にヨーデルの森に行きました。家庭から離れて初めて宿泊する児童もいましたが、緊張しながらも楽しく友だちと過ごすことで楽しい思い出となりました。「泊まれたこと」「お風呂に入ったこと」が大きな自信となったようです。その体験をもとに、6年生は、神戸方面の修学旅行でも楽しい思い出を作ることができました。

今年度、初めての取組として、出石特別支援学校の小学部と2回交流をしました。1回目は、出石に出向き、トランポリンやシャボン玉で楽しく遊びました。2回目は、本校に来ていただき、『もうじゅうがり』や『さかなつり』のゲームをしました。お互い緊張した面持ちでしたが、一緒に活動することで和やかな雰囲気となり、交流を深めることができました。

6年生にとっては、残り少ない小学部生活となりました。行事の合い言葉は、「えいえいおー。」6年生がリーダーになって、盛り上げてくれ、回数を重ねるうちに声も大きくなりまとまりも出てきました。

日々の小さな積み重ねが、子どもたちの成長へとつながっていることを感じています。今後も、笑顔で元気に過ごして欲しいと思います。



保健室より



昨年度に引き続き、今年度も、保護者の皆さまには朝の検温や健康観察をはじめ、生活面や心理面など、様々な場面でご配慮・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。保健室では、今年度も感染症対策をしながら、子どもたちの「こころ」と「からだ」を支える場として、サポートしていきたいと思っています。

4月から6月にかけては、健康診断がありました。感染症対策をしての健康診断も今年で3回目ということもあり、みんなとても上手に健康診断を受けることができました。学校医さんが行う健康診断(内科検診・耳鼻科検診・眼科検診・歯科検診)は少しドキドキしますが、「大きな声であいさつができたね。」「上手に検診が受けられたね。」「きれいに歯がみがけているね。」とたくさん褒めていただきました。また、健康診断の結果、特に歯科検診では昨年度よりも虫歯の生徒がとても少なくなっていました。毎日のていねいな歯みがきや定期的に歯科受診をしていただいている結果だと思います。ありがとうございます。健康診断の結果に応じて『健康診断結果のお知らせ(受診報告書)』を配布しています。受診がお済でない方は、今年度中に受診をお願いします。

その他にも、6月には虫歯予防、7月~9月は熱中症予防、10月は目の愛護デー、11月~12月は感染症予防と、朝会で動画を視聴したり、昇降口横の掲示物に触れたり、自身の健康や身体について楽しく学べる機会を設けています。

新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザ等、冬の感染症も流行する季節となりました。これからも引き続き、感染症対策をお願いします。

「こころ」と「からだ」に関することや心配に思われていること等ございましたら、いつでもお声掛けください。

